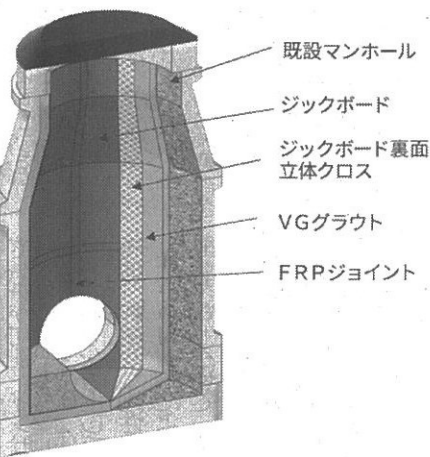


老朽化したマンホールを新品同様に更生する

自立マンホール『ジックボードVG工法』など
更生工法

JERコンクリート補改修協会

JERコンクリート補改修協会(兵庫県神戸市西区南別府一四一六・日本ジックボード㈱内、〇七八一九七七〇七〇一)は、七月二十九日、八月一日までインテックス大阪で開催された「下水道展」に、自立マンホール更生工法「ジックボードVG工法」などを紹介し、好評を博した。



ジックボードVG工法図

老朽化した下水道施設が原因による事故が全国で頻発する昨今、下水道用マンホールなどの長寿命化対策に取り組んでいる同協会では、老朽化したマンホールを更生する各種更生工法の普及に取り組んでいる。

中でも最新の更生工法の「ジックボードVG工法」は、非開削施工により騒音や道路交通への影響を最小限に留める上、更生材のみで外力に対抗することができる自立マンホール更生工法として注目を集めている。

同工法は、高耐食性ビ

ニルエステル樹脂製FRP板の裏面に立体クロス

を一体成型した複層板と

速硬化無機質系グラウト

材を更生材料に使用。ジック

ボードを既設マンホール

内面に隙間を設けて

設置し、この隙間にVG

グラウトを充填すること

によりVGグラウトと二

体化させ、老朽化したマ

ンホールを更生するとい

うもの。新設マンホール

と同等の耐荷性能・耐振

性能および防食性能も付

与し、マンホールを甦ら

せる。

主な特長は――

①表面部材のジックボ

ードは工場成型品であ

り、均質高密度であるた

め優れた遮断性を有し、

腐食物質を浸透させる恐

れがない

②耐震計算により任意

のグラウト厚さが設定で

きる(最小グラウト厚さ

48mm)

③速硬化型VGグラウト

を用いることで従来の工

法(ジックボードJ工

法)に比較して、グラウ

ト充てんに必要な日数を短縮することが可能である

④斜壁・直壁の更生だけでなく、マンホール底版の更生も可能であるなど多岐にわたる。

主な仕様は――

▽施工性Ⅱ円形1号、3号に対して施工が可能

▽強度特性Ⅱ更生材(ジックボード)と充て

ん材(VGグラウト)は

一体性を有する。VGグ

ラウトは圧縮強度45N

/㎡以上。ジックボード

は引張強度100N/㎡

以上

▽耐荷性能Ⅱ更生マン

ホールは「下水道用鉄筋

コンクリート製組立マン

ホール(JSWASAI11)2005」に規定

する軸方向耐圧強さおよ

び側方曲げ強さ一種と同

等以上の耐荷性能を有す

▽耐震性能Ⅱ更生マン

ホールはレベル1地震

動、レベル2地震動に対

し、耐震性能を有する

▽水理性能Ⅱ更生マン

ホールは、管口断面の縮

小がなく、下水の流下性

能に影響を与えない

▽防食被覆性能Ⅱジッ

クボードは、耐硫酸性、

遮断性、接着安定性、外

観性、耐アルカリ性、耐

有機酸性など。

<https://www.jer.jp>

